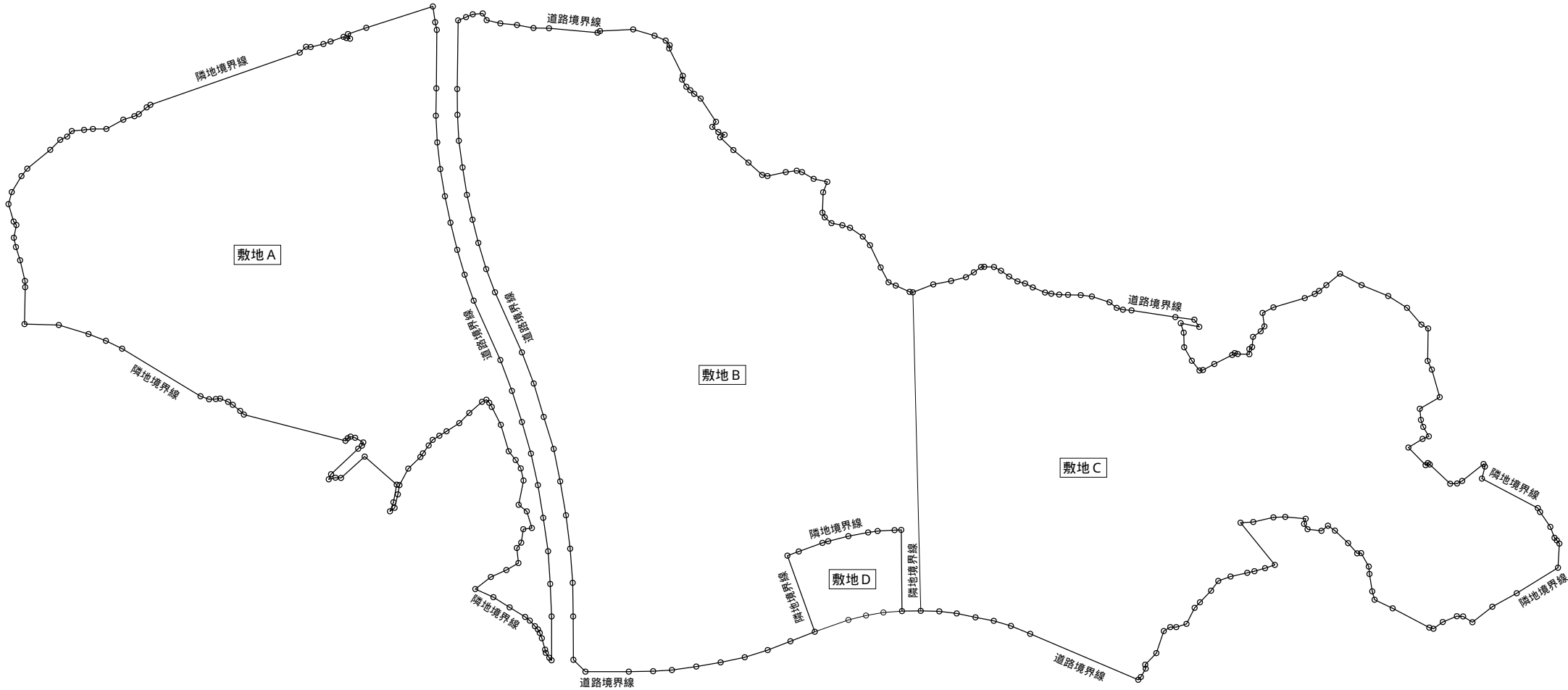
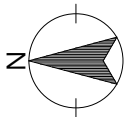


# 宗像ユリックス災害用トイレ設置工事

図 面 目 録					
< 建 築 図 > < 構 造 図 >		< 電 気 設 備 図 >		< 機 械 設 備 図 >	
A - 0 1	表紙・図面目録	E - 0 1	電気設備 特記仕様書	M - 0 1	機械設備 特記仕様書
A - 0 2	特記仕様書	E - 0 2	附近見取図・施設全体配置図	M - 0 2	機械設備 全体配置図・附近見取図・部分配置図
A - 0 3	附近見取図・施設全体配置図・概要書・面積表	E - 0 3	幹線設備 配置図	M - 0 3	衛生設備 配置図【撤去・新設】
A - 0 4	敷地求積図表	E - 0 4	幹線設備 詳細図	M - 0 4	衛生設備 平面図【新設】
A - 0 5	基礎伏図				
A - 0 6	配置図・平面図・立面図・断面図				
A - 0 7	外構平面図・詳細図、仮設計画図（参考）				
A - 0 8	参考図－1				
A - 0 9	参考図－2				
A - 1 0	参考図－3				
A - 1 1	参考図－4				
A - 1 2	参考図－5				

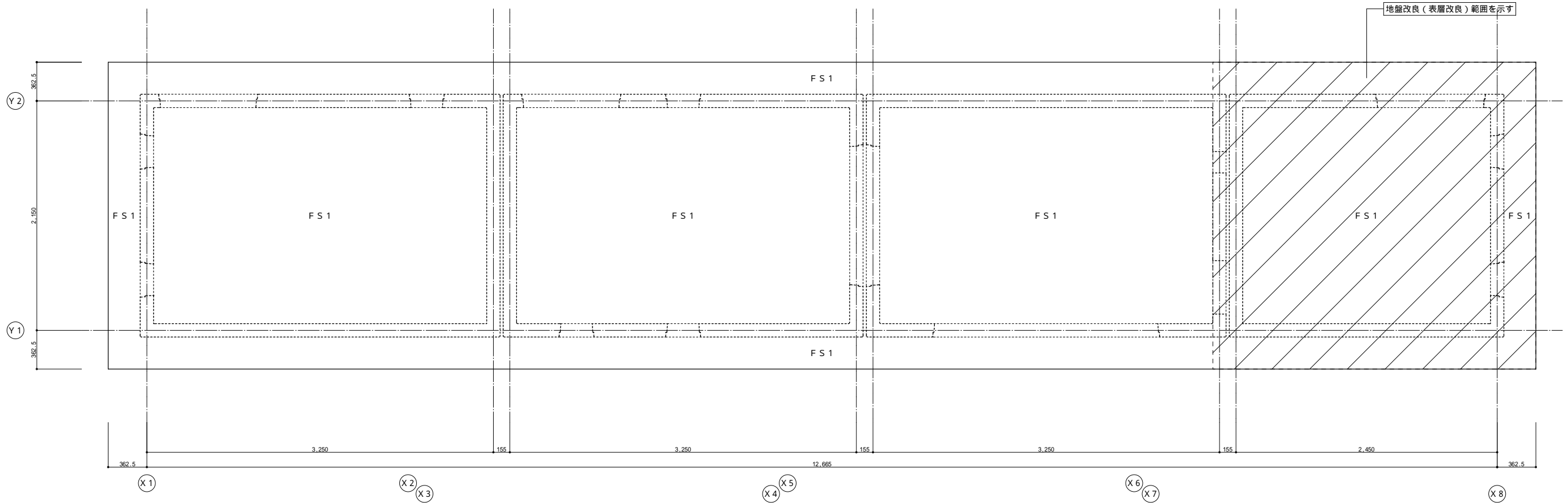
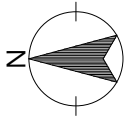






敷 地 求 積 表

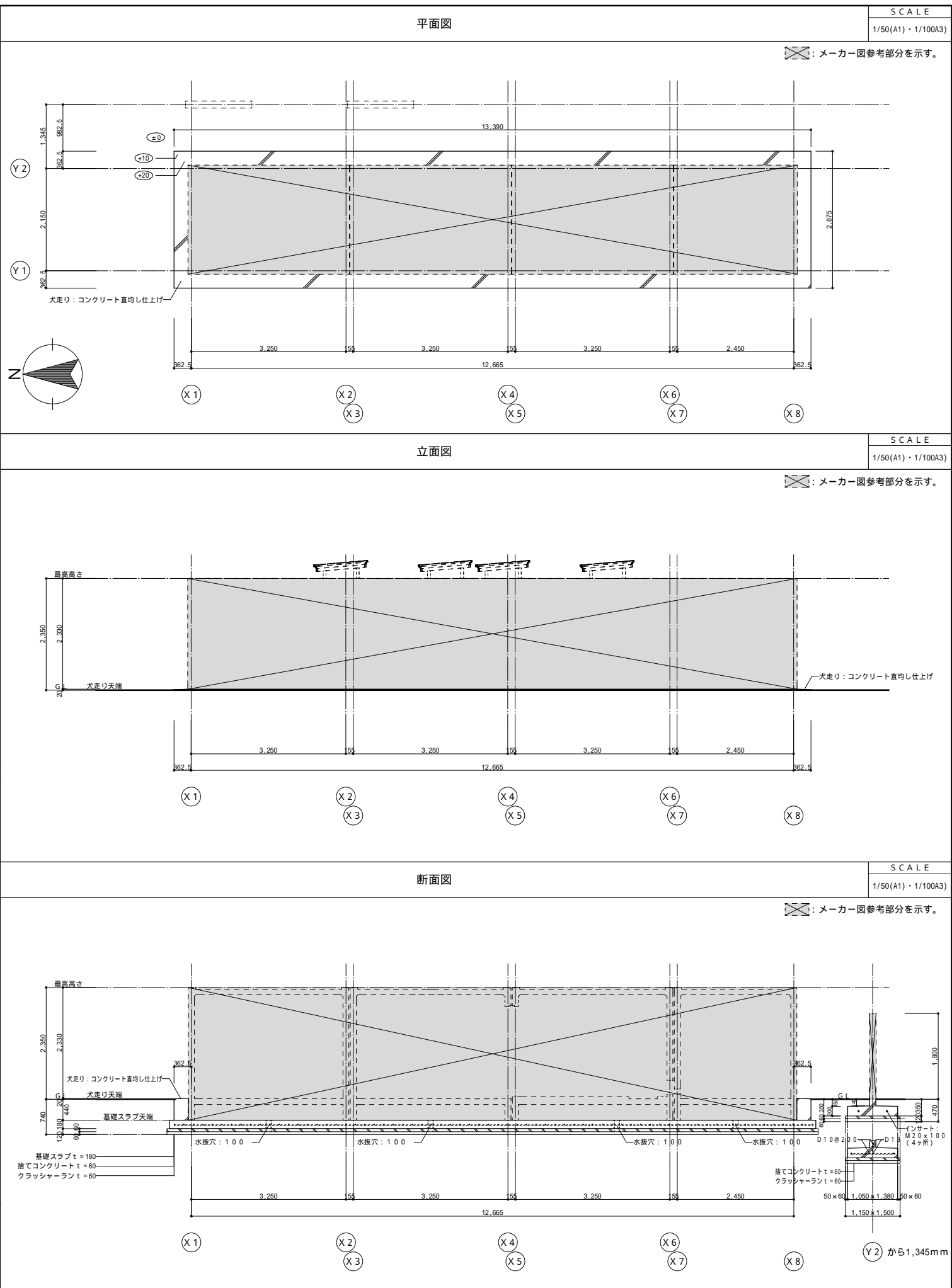
既存	敷地 A	敷地面積	79,534.26㎡	新規	敷地 A	敷地面積	79,534.26㎡					
	敷地 B		108,363.78㎡		敷地 B		108,363.78㎡					
	敷地 C		89,754.70㎡		敷地 C		89,754.70㎡					
	敷地 D		4,347.26㎡									
	合計	282,000.00㎡ 確認済証番号：第 H 2 5 確認建築福岡県 0 0 9 3 9 7 号、検査済証番号：第 H 2 5 確認建築福岡県 0 0 8 4 7 2 号			合計	277,652.74㎡						
備考					ユニオン設計株式会社 Union Architects Office 〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院1-6-5 一級建築士事務所 福岡県知事登録第1-11094号 一級建築士 大臣登録第112802号 河原 廣男	工事名称	宗像ユリックス災害用トイレ設置工事	縮尺	A - 1	—	図面No.	A - 0 4
						図面名称	敷地求積図表	A - 3	—	日付		



基礎伏図

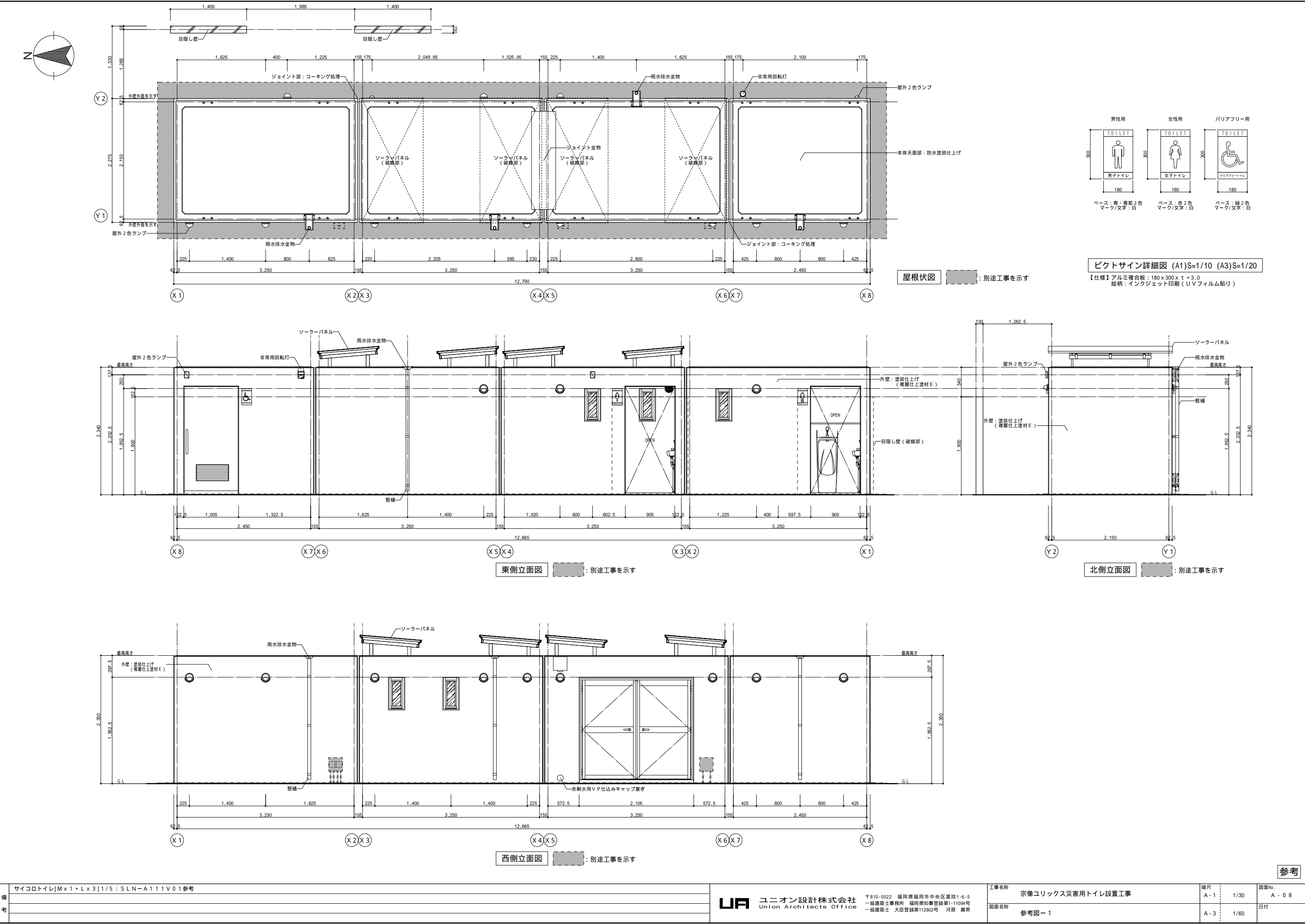
特記無きスラブ天端レベルはG L - 4 4 0 mmとする。  
長期地耐力は4 0 k N / m<sup>2</sup>以上を確保すること、必要の場合は地盤改良を行うこととする。

スラブリスト				
符号	版厚	位置	短辺方向 （主筋方向）	長辺方向 （配筋方向）
F S 1	1 8 0	ｼﾝｸﾞﾙ	D 1 3 @ 2 0 0	D 1 3 @ 2 0 0



備 考	・基礎コンクリート・犬走りコンクリート：F c =21N/mm2、S =18 cm、構造体強度補正 = + 6 N/mm2とする。	UR ユニオン設計株式会社 Union Architects Office	〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院1-6-5 一級建築士事務所 福岡県知事登録第1-11094号 一級建築士 大臣登録第112802号 河原 廣男	工事名称	宗像ユリックス災害用トイレ設置工事	縮尺	A - 1 1/50・1/200	図面No.	A - 0 6
	・犬走りコンクリートの配筋は基礎スラブと同等とする。			図面名称	配置図・平面図・立面図・断面図	A - 3 1/100・1/400	日付		





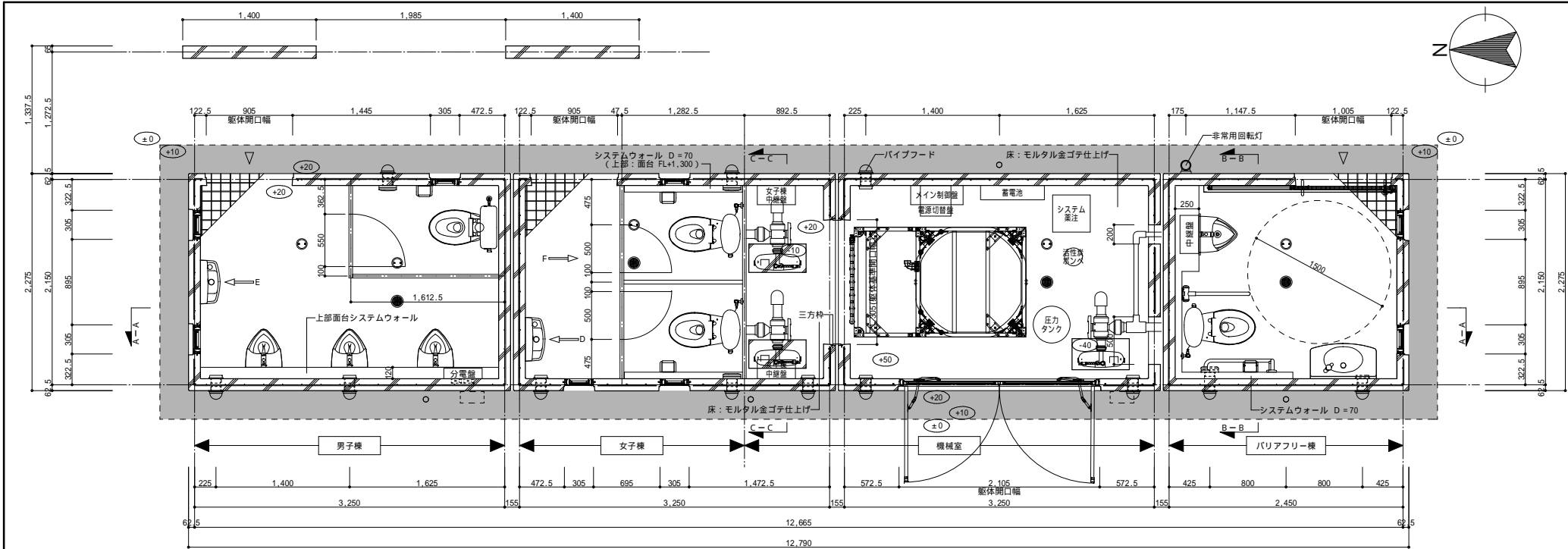
備考	サイコロトイレ[M×1+L×3]1/5:SLN-A111V01参考

UNユニオン設計株式会社  
Union Architects Office

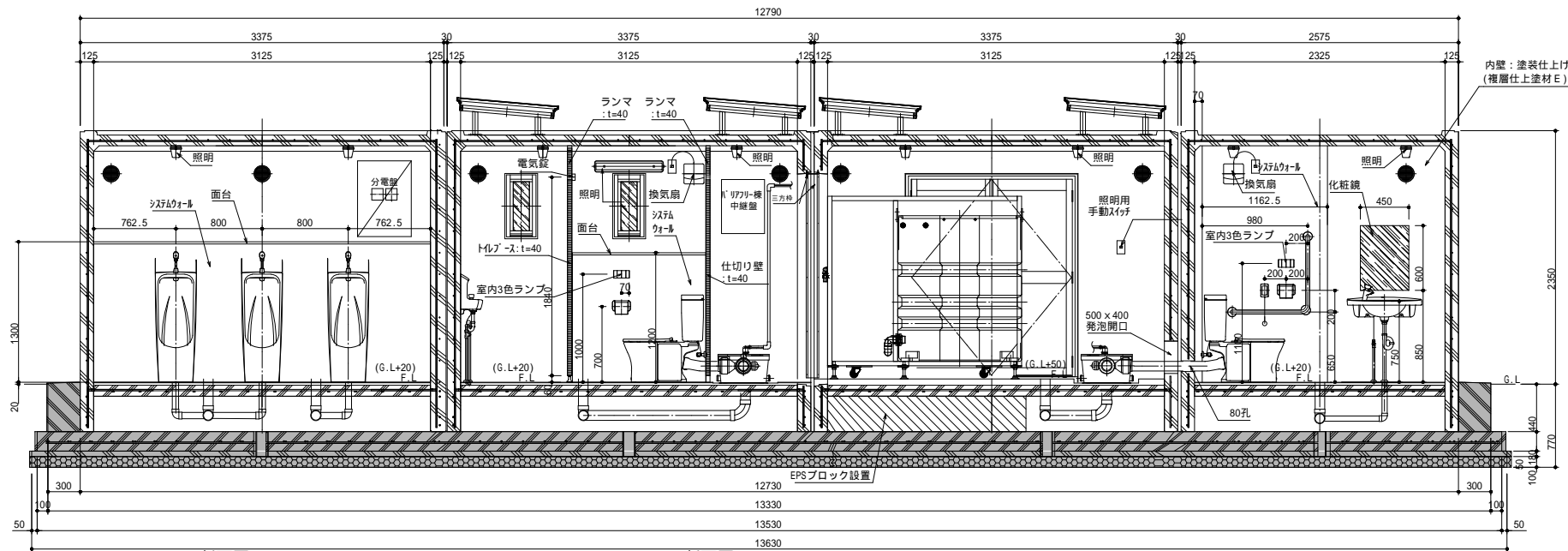
〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院1-6-5  
一級建築士事務所 福岡県知事登録第1-11094号  
一級建築士 大臣登録第112802号 河原 廣男

工事名称	宗像ユリックス災害用トイレ設置工事		縮尺	A - 1	1/30	図面No. A - 0 8
図面名称	参考図－ 1			A - 3	1/60	
				日付		



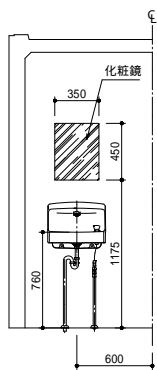


平面図 別途工事を示す

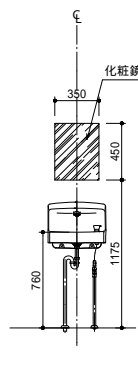


ソーラーパネル B - B 断面図

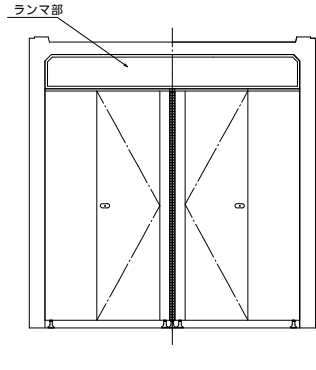
ソーラーパネル C - C 断面図



D 矢視図



E 矢視図



F 矢視図

仕様			
部 位	項 目	仕 様	員数
外 装	本体	鉄筋コンクリート	-
	外壁	塗装仕上(複層仕上塗材 E) *屋根面/防水塗装仕上、色:グレー	-
	採光窓	アルミ型材(サッシ:ブロンズ)+網入り型板ガラス(カスミヒシワイヤ)	8
	ビクトサイン	アルミ複合板-180x300x13.0 :インクジェット印刷(UV4貼貼り)	3
	換気材	パイプフード (アルミ、ガラリ、防虫網、水切付) 色:シルバー ベントキャップ(アルミ、ガラリ付) 色:シルバー	8
		パイプフード (アルミ、ガラリ、防虫網、水切付) 色:シルバー 換気扇:VFP-8GK4(東芝特約) *人感センサー付	4
	ハンガースライド扉 (バリアフリー)	表面材:化粧鋼板/色:指定色塗装 使用表示錠、非常解放装置付、電気錠付き(LC-4500FS)	1
	開き戸(機械室)	アルミカマチドア(アルミパネル)、四方枠(ステンレス寄附付き)、観音開き *90°レバーストップバー、鍵付き、レバーハンドル、管理用鍵付き(共通キー)	1
	雨水排水部材	雨水排水金物:ステンレスボックス加工 屋根:硬質塩化ビニル樹脂管	4
	目隠し壁	鉄筋コンクリート造、塗装仕上(複層仕上塗材 E) *H=1800	2
内 装	屋根パネルジョイント金物	ステンレスプレート加工	1
	内 壁	塗装仕上(複層仕上塗材 E)、色:ライトベージュ	-
	床	100角ノンスリップタイル貼り	-
	床(機械室/女子機機械室)	モルタル金ゴテ仕上	-
	室内照明	LED照明:LG885032LE1(パナソニック)	10
	システムウォール	軽量鉄骨、下地ボード、メラミン化粧板(タフウォール同等品)張り 色:アイボリー 巾木(ステンレス系樹脂ABS)	-
	トイレブース(男子棟)	表面材:ポリエステル化粧板/色:アイボリー t=40 *脚金物(SUS)	-
	トイレブース(女子棟)	表面材:ポリエステル化粧板/色:アイボリー t=40 *脚金物(SUS) ブース上部:ランマ部追加 *電気錠付き(LC-4500FS)	-
	仕切り壁 (女子棟:機械室)	表面材:ポリエステル化粧板/色:アイボリー t=40 *脚金物(SUS) ブース上部:ランマ部追加 *電気錠付き(LC-4500FS) *仕切り壁のみSUS巾木	-
	面台	MDF芯材(t=20)、表面材:メラミン化粧板/色:アイボリー	-
	三方枠	ステンレスプレート加工	1

部 位	項 目	仕 様	員数
衛生設備	腰掛式便器 *トワイレ (A リアール/女子棟)	床置壁排水大便器ビュアレスト E X :CS3258PR(TOTO) *壁給排水 密結タンク(ビュアレスト E X):SH3348A(TOTO) *タンク内に10Tカクテル用70ヶ設置:HL-M-000G(7ヶ付) 壁排水管:Y920G(TOTO)	3
	腰掛式便器 (男子棟)	タンク密結形防置便器:CS5978S(TOTO) *床給排水 防置式密結形着固定式ロータンク:SH9968AYR(TOTO)	1
	小便器 *トワイレ (A リアール/男子棟)	床置小便器:UFH500(TOTO) *壁給排水 フラッシュバルブ:T6600PN(TOTO)	1
	小便器 (男子棟)	床置小便器:UFH507CR(TOTO) *床給排水 フラッシュバルブ:T6600PN(TOTO)	3
	手洗器 (A リアール/男子棟)	カウンター体型洗面器:L270D(TOTO) *床給排水 オートストップ水栓:TL19AR(TOTO)	1
	手洗器 (女子棟/男子棟)	コンパクト手洗器:LSK8708SR、オートストップ水栓(TOTO) *床給排水	2
衛生設備 給排水接続機器	粉砕ポンプ	サニアクセス3 : SAC3-100(SFA)apan アラーム : SAL-1(SFA)apan	3
	排水切替バルブ (下水/トワイレ)	3方ボールバルブ23型(旭有機材) *ソケット型、呼び径80mm	3
	給水止水バルブ (上水用)	ボールバルブ21型(旭有機材) *ソケット型、呼び径20mm	2
	給水用H1VP・ホース継手	H1VPアダプター : 571-617-20(カクダイ) 大口径ネジニッパル20 : 568-393(カクダイ) 大口径ホーセンド : 568-391(カクダイ) H1VPアダプター/ね : 633-FB-AL(トヨタ)3/4特' (トヨタ) 給水ホース(上水用)	4 4 4 2
		呼び径20	2

部 位	項 目	仕 様	員数
アクセサリ	紙巻器	YH117(TOTO)	4

部 位	項 目	仕 様	員数
多目的器具	固定式手摺(L型)	T112CL10 樹脂被覆タイプ「SUS304」(TOTO)	1
	可動式手摺 (はね上げタイプ)	T112H7R 樹脂被覆タイプ「SUS304」(TOTO)	1

#### 特記事項

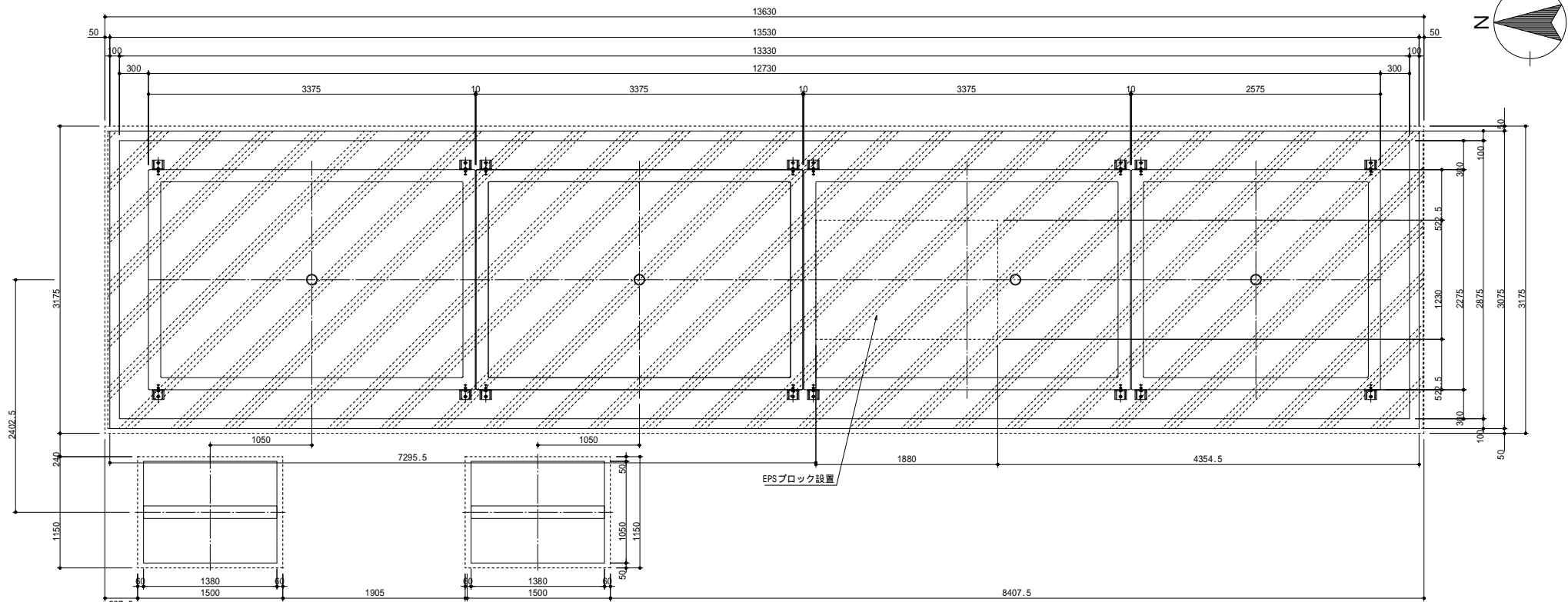
- ・外壁塗装色/柄は、協議の上決定とする。
- ・トイレ本体の鉄筋コンクリート躯体は、鋼製型枠による躯体一体成型品とする。
- ・本製品は、プレキャスト鉄筋コンクリート製品(JIS A 5372)の認定を受けた J I S 工場の品質管理の下、製造された製品とする。
- ・本製品は、(一社)日本公園施設業協会の賠償責任保険に加入した製品とする。
- ・衛生陶器、手摺被覆樹脂色は「バステルアイボリー」とする。

トワイレ仕様	
項 目	仕 様
水処理装置	処理水内部循環式(および下水道排水の切替式)
処理方式	生物処理および膜分離方式
処理能力	約 5 0 0 回/日
し尿受入可能容量	1 2 0 0 L (し尿 4 , 0 0 0 回分に相当)
動作電源	A C 1 0 0 ただし、太陽光・蓄電池による自立運転が可能
運転監視	設備の稼働状態、利用状況などを遠隔で監視できること 利用人数などの計測データを表示・保存できること 異常発生時は管理者にメールで通知できること
運転方法の切替	平常時は下水道に排水、災害時などは内部循環による運転とし容易に切替操作ができること。
トイレ室の施設・解錠設定	トイレ室の施設・解錠時間を遠隔操作で設定できること。

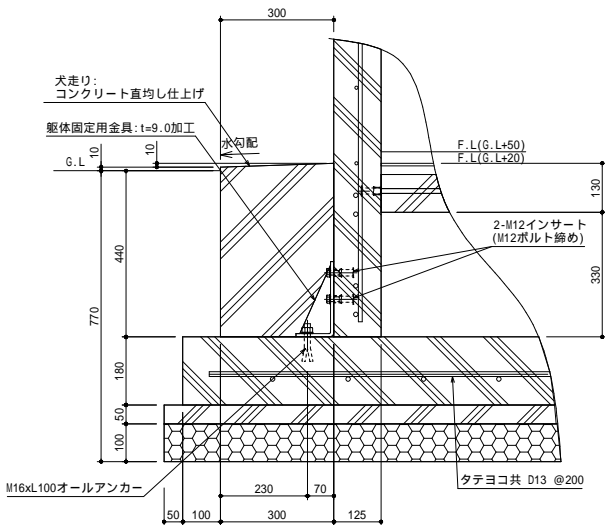
商用電源稼働分					
器具	仕様	メーカー	型番	消費電力	数量
室内照明	L E D	東芝ライテック	LG885032LE1	12W	8
人感知センサー	壁面付け(観)	パナソニック	WTK3431K	1W	3
人感知センサー	壁面付け(子)	パナソニック	WTK3911	0.5W	1
非常用回転灯	L E D 式	シュナイダーエレクトリック	LRSL-100R	4W	1
非常用押ボタン	プルススイッチ付 O N 保持	パナソニック	WS6677	0.5W	1
換気扇	人感知センサー付/60Hz	東芝キャリア	VFP-8GK4(SL端子)	3.6W	4
				合計:	118.4W

基礎伏図

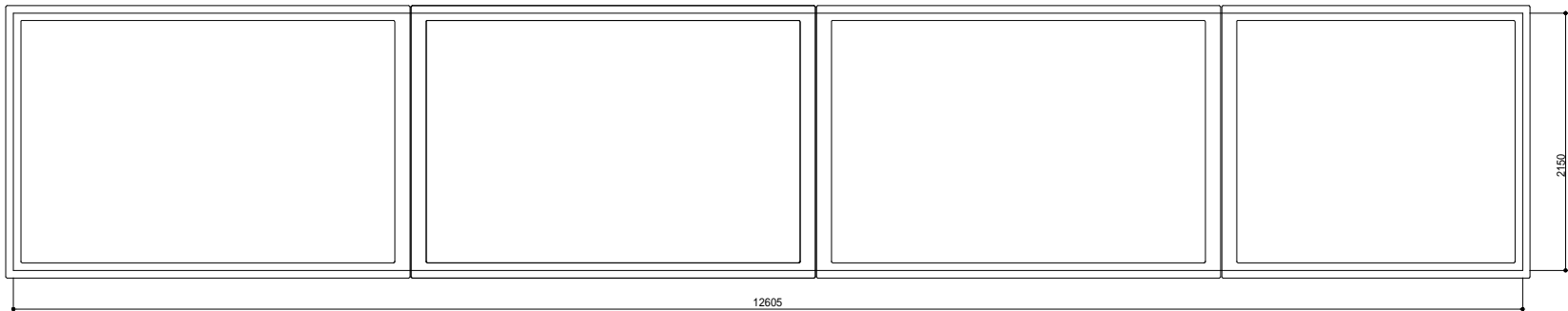
\* 「水抜き孔 100」はベースコンクリート配筋とEPSブロックを避けた位置に設置する事



基礎部 断面詳細図 (a-a)  
Scale 1:10

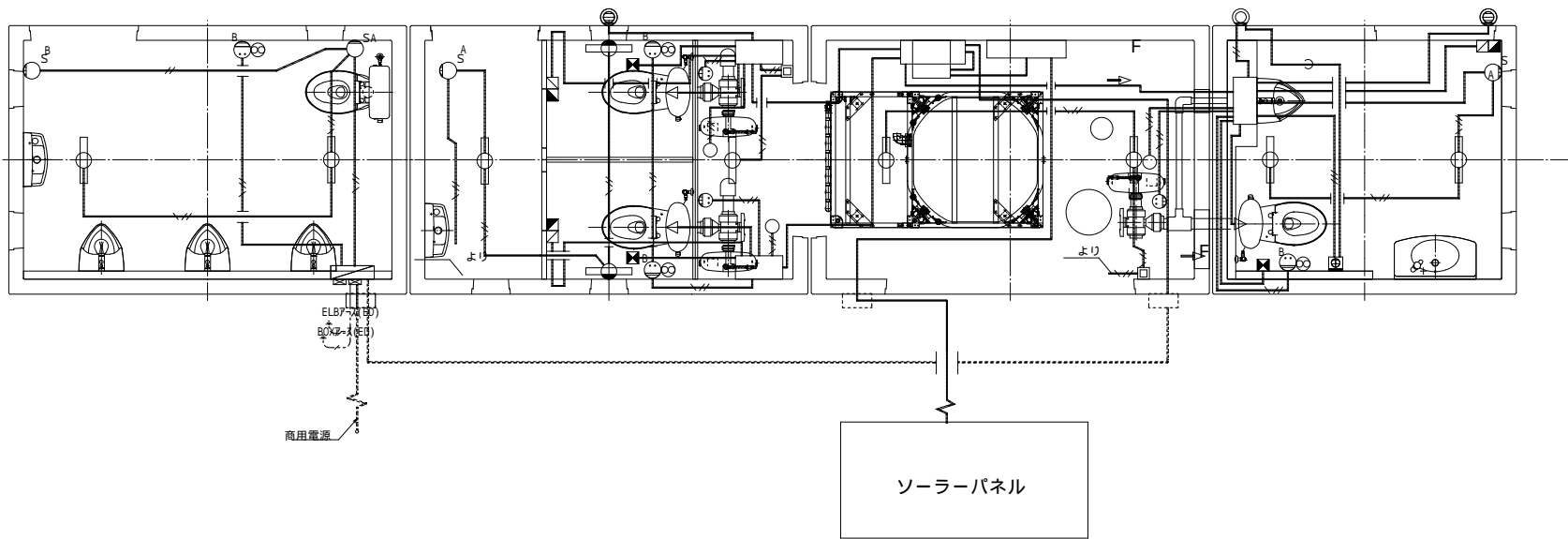


(構造壁厚) 求積図

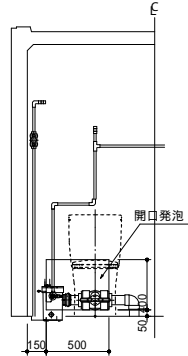


12.605 x 2.15m 27.10㎡

「電気設備」系統 参考図



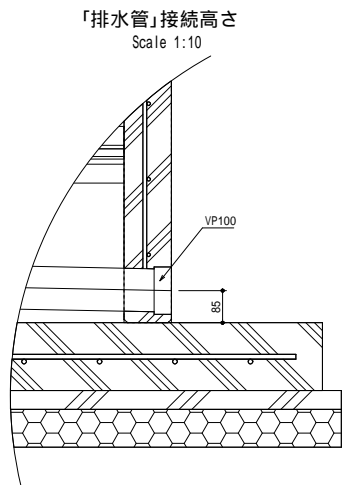
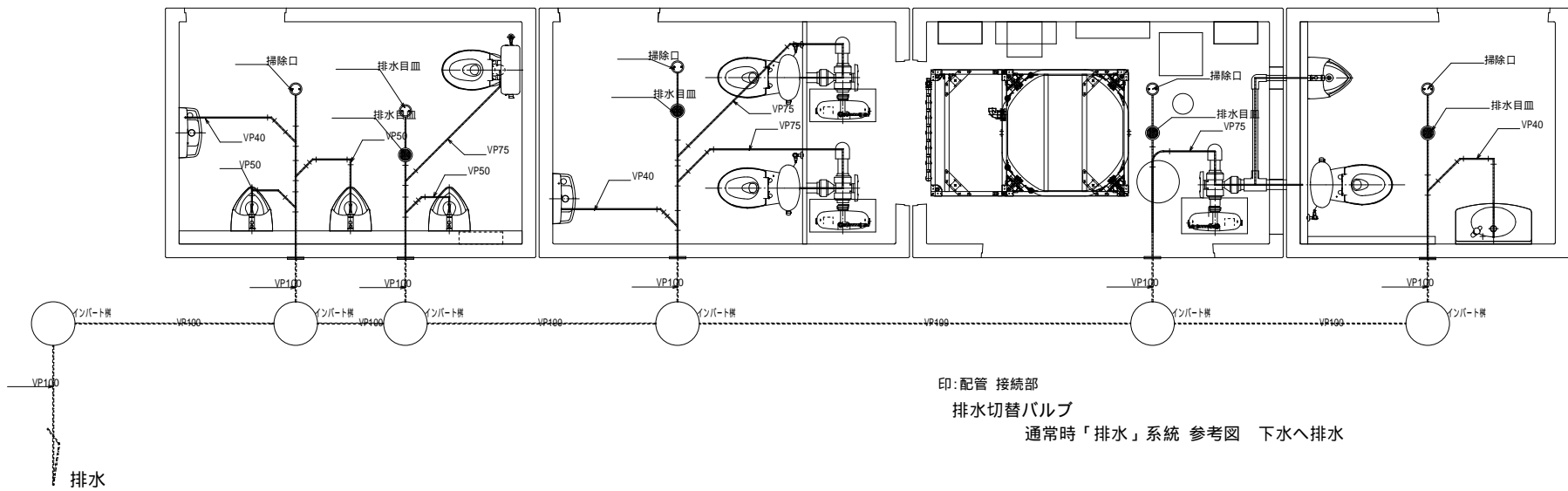
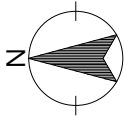
F 矢視図



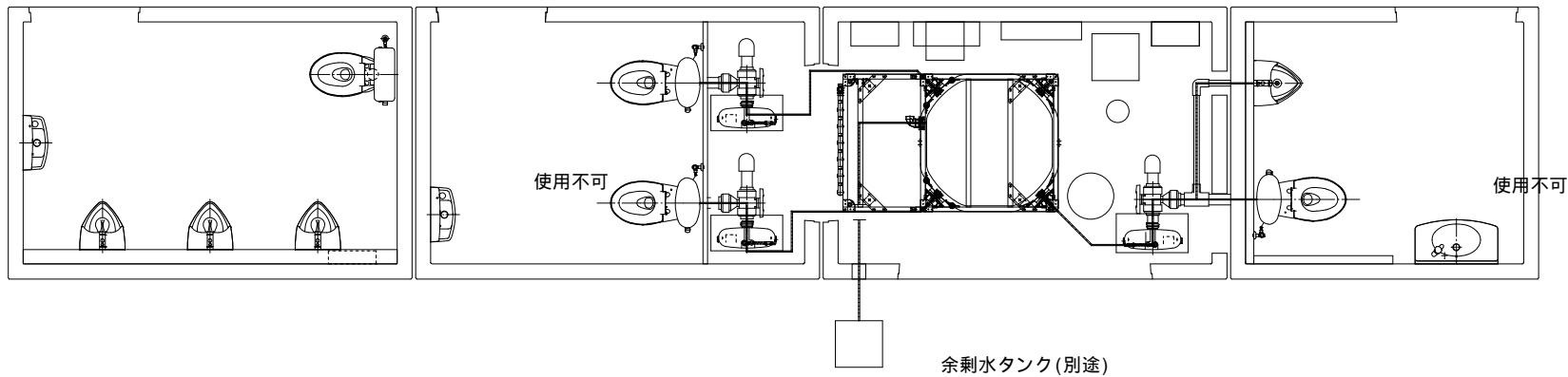
室内商用電源配線(ソーラー電源配線と併用) 室内ソーラー電源用露出配線  
室内商用電源配線(ソーラー電源配線と併用) 躯体内ソーラー電源用埋設配線  
屋外商用電源配線

記 号	名 称	備 考
	蓄電池	ニシム電子
	電源切替盤 (商用電源/ソーラー)	ニシム電子
	メイン制御盤	ニシム電子
	ﾊﾞｯﾀﾘｰ-機中継盤	ニシム電子
	女子機中継盤:A	ニシム電子
	女子機中継盤:B	ニシム電子
	分電盤(男子機)	
	室内照明(天井付け)	LGB85032LE1(パナソニック)
	室内照明(壁付)	LC-4500FS(ロクマンジャパン)
	電気錠	WME-D(ﾊﾞｯﾀﾘｰ) *赤・黄・緑 *横付け
	室内3色ランプ	WTK3431K (パナソニック) 明るさセンサーON
	人感知センサー(親機)	WTK3911 (パナソニック)
	人感知センサー(子機)	WTK3911 (パナソニック)
	片切りスイッチ	機械室・女子機機械室照明用
	非常用回転灯	LRS1-100(R) (ｼｮｯﾀﾞｰ)同等品
	プルススイッチ付押釦	WS6677 (ﾊﾞｯﾀﾘｰ)同等品
	1口コンセント(EET)	粉砕機用
	1口コンセント(EET)	換気扇用 *男子機分電盤より受電
	粉砕機アラーム	
	換気扇	人感知センサー付 *非常時は稼働しません *男子機分電盤より受電
	フローター(IOT管理用)	HL-M-000G(ﾌｴｰｲ) *大便器0-ﾀﾞｲﾝ内に仕込み
	屋外2色ランプ	2段2色 VC10A-D24FRG(NIKKEI)*同等品 *DC24V
	1V1.6x2(PF16)	
	1V1.6x3(PF16)	
	1V1.6x2 E1.6(PF16)	
	予備用空配管	

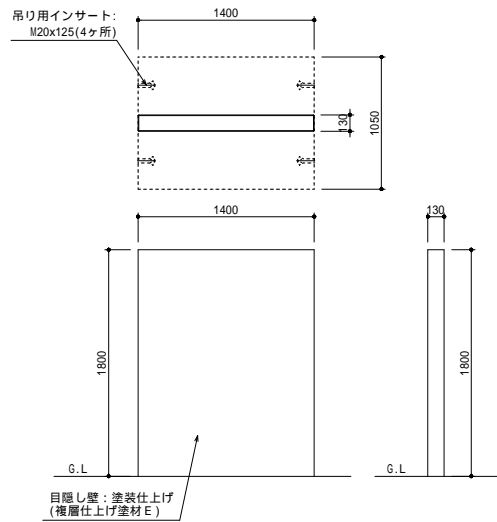
参考



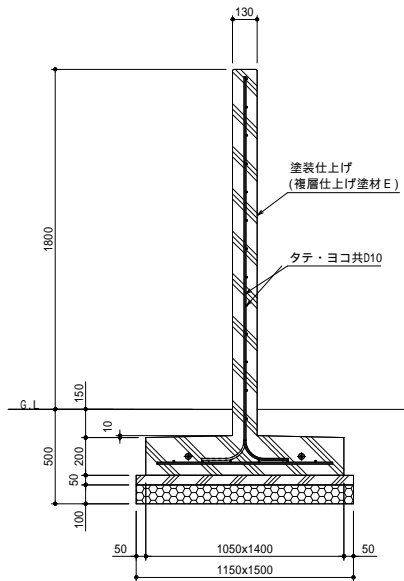
男子棟閉鎖



目隠し壁姿図

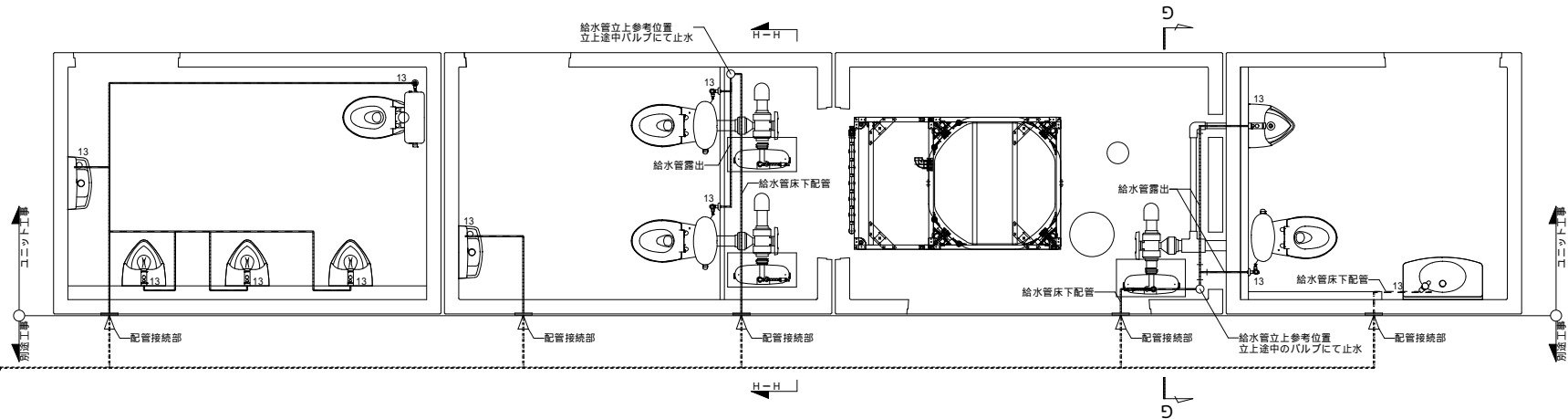
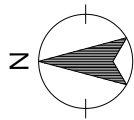


「目隠し壁」断面詳細図  
Scale 1:20



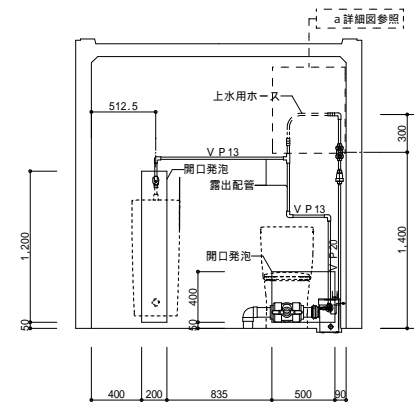
参考

備考	サイコロトイレ[M×1+L×3]1/5:SLN-A111V01参考				工事名称	宗像ユリックス災害用トイレ設置工事		縮尺	図面No.		
	通常時・非常時と給水ホースは切替で使用します。またクロスコネクション回避の為、使用しないホースは取り外します。					A - 1	1/30	A - 1 1			
						図面名称	参考図 - 4		A - 3	1/60	日付
					ユニオン設計株式会社 Union Architects Office		〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院1-6-5 一級建築士事務所 福岡県知事登録第1-11094号 一級建築士 大臣登録第112802号 河原 廣男				

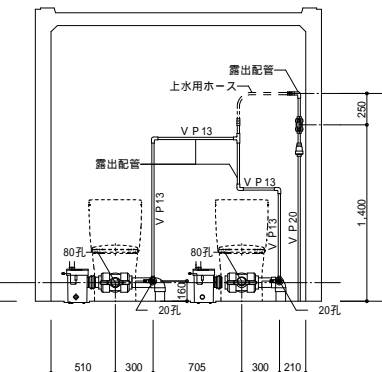


通常時（給水）系統 参考図

通常時「給水」系統 参考図 上水より給水

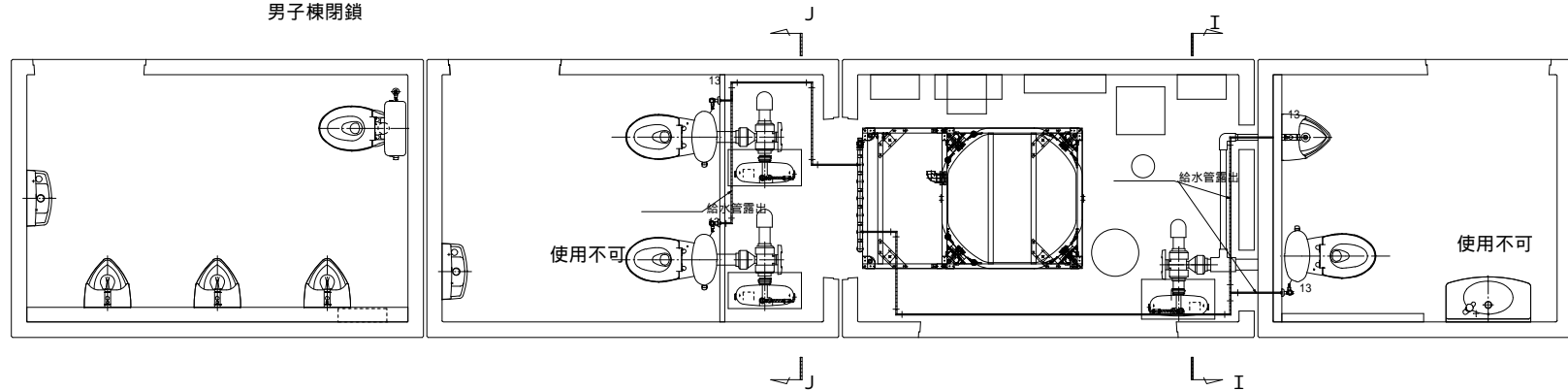


G-G断面図

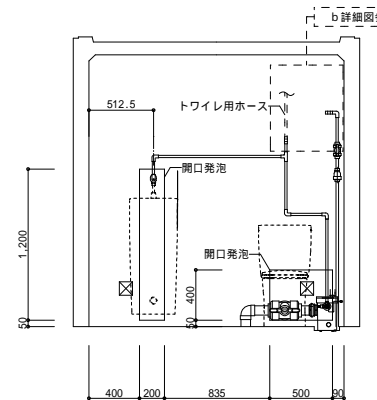


H-H断面図

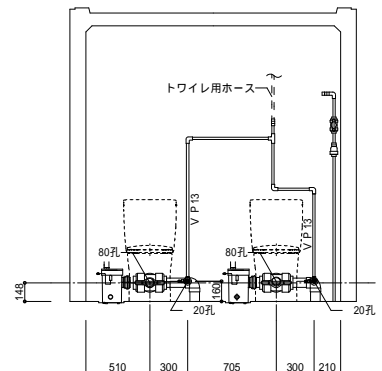
男子棟閉鎖



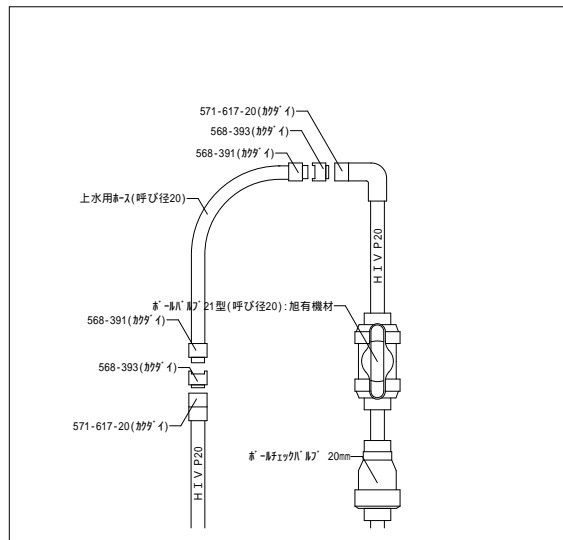
非常時「給水」系統 参考図 トイレより給水



I-I断面図

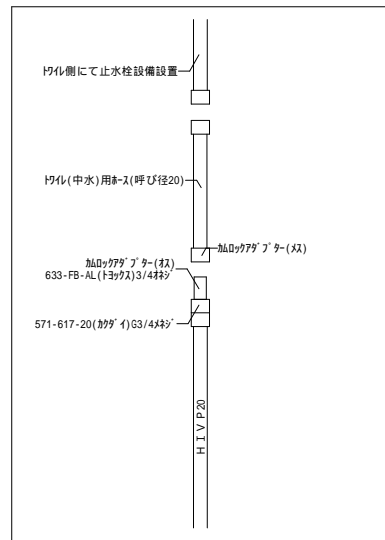


J-J断面図



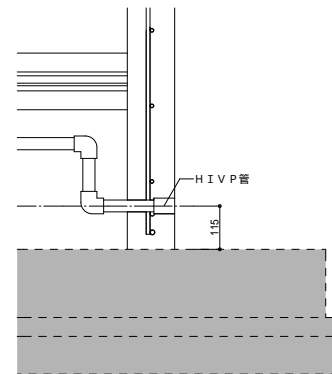
通常時上水用ホース接続詳細図

a 詳細図



非常時トイレ（中水）ホース接続詳細

b 詳細図



給水管接続高さ 別途工事を示す (A1)S=1/10 (A3)S=1/20

参考

備考	サイコロトイレ[Mx1+Lx3]1/5:SLN-A111V01参考	UA ユニオン設計株式会社 Union Architects Office	〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院1-6-5 一級建築士事務所 福岡県知事登録第1-11094号 一級建築士 大臣登録第112802号 河原 廣男	工事名称	宗像ユリックス災害用トイレ設置工事	縮尺	A-1 1/10・1/30	図面No.	A-12
	通常時・非常時と給水ホースは切替で使用します。またクロスコネクション回避の為、使用しないホースは取り外します。			図面名称	参考図-5		A-3 1/20・1/60	日付	

電気設備工事特記仕様書

I. 工事名称 宗像ユリックス災害用トイレ設置工事

II. 工事概要

1. 工事場所 福岡県宗像市久原400

2. 建物概要

建物名称	構造	階数	延面積（㎡）	防火対象物の種別	備考
宗像ユリックス災害用トイレ設置工事	-	-	-	-	-

3. 工事項目（印を付けたものを適用する）

工事種目	建物別				
	災害用トイレ			屋外	備考
・電灯設備	一式	一式	一式		
・動力設備	一式	一式	一式		
・電気自動車充電設備	一式	一式	一式		
・雷保護設備	一式	一式	一式		
・受変電設備	一式	一式	一式		
・電力貯蔵設備	一式	一式	一式		
・発電設備	一式	一式	一式		
・構内情報通信網設備	一式	一式	一式		
・構内交換設備	一式	一式	一式		
・情報表示設備	一式	一式	一式		
・映像・音響設備	一式	一式	一式		
・拡声設備	一式	一式	一式		
・誘導支援設備	一式	一式	一式		
・テレビ共同受信設備	一式	一式	一式		
・監視カメラ設備	一式	一式	一式		
・防犯・入退室管理設備	一式	一式	一式		
・火災報知設備	一式	一式	一式		
・中央監視制御設備	一式	一式	一式		
・遠隔量水器設備	一式	一式	一式		
・	一式	一式	一式		
・	一式	一式	一式		
○構内配電経路(幹線設備)	改修 一式	一式	一式	一式	
・構内通信線路	一式	一式	一式	一式	
・	一式	一式	一式		

III. 工事仕様

1 適用仕様等

図面及び特記仕様に記載されていない事項は、以下の仕様書による。（下記書類は最新版とする）

（１）「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

（２）「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

（３）「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

（４）「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

（５）「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

（６）「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

（７）「公共住宅建設工事共通仕様書」 国土交通省住宅局住宅総合整備課監修

ただし、改定内容で発注仕様の変更又は工事価格の変更が生じる場合は、市担当者で協議すること。

2 補足基準等

適用仕様等、図面及び特記仕様に記載されていない事項は、以下の基準、指針、要領、標準図等による。（下記書類は最新版とする）

（１）「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修

（２）「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修

（３）「建築工事標準詳細図（建築工事編）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修

（４）「電気設備工事監理指針」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

（５）「機械設備工事監理指針」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

（６）「建築工事監理指針」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

（７）「建築改修工事監理指針」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

（８）「建築設備耐震設計・施工指針」 独立行政法人 建築研究所監修

（９）「建築工事安全施工技術指針・同解説」 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修

（10）「建設廃棄物処理指針」 厚生労働省生活衛生局

（11）「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散抑制防止対策徹底マニュアル」 厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課、環境省 水・大気環境局大気環境課

（12）「石綿含有廃棄物等処理マニュアル（第3版）」 環境省環境再生・資源循環局

ただし、改定内容で発注仕様の変更、又は工事価格の変更が生じる場合は、市担当者で協議すること。

3 特記仕様

（１）該当する項目のみ適用する。

（２）特記事項のうち選択する事項は、印のついたものを適用する。

項目

特記事項

1. 機材

① 電気工作物

① 電気保安技術者

② 工事に必要な資格（建設業法に關することを除く）

5. 官公庁その他の手続き

⑥ 監督員事務所

⑦ 工所用電力・水その他

⑧ 総合仮設計画

9. 足場・構台

⑨ 仮囲い等危険防止措置

⑩ 工事表示板等

⑪ 工事車両の出入り口

⑫ 残土処分

⑬ 他工事との取合い

⑭ 再使用機器

⑮ 耐震施工

⑯ 合成樹脂製可とう電線管

18. プレートの材質

⑰ 露出配管等の塗装

⑱ 呼び線

⑲ 表示

⑳ 地中線埋設シート

㉑ 地中埋設槽

㉒ 地中埋設配管（GL-600の場合）

この工事に使用する機材は、監督職員の承諾を受ける。  
なお、材料及び製品については、地域産材の使用に努めること。  
また、機材の選定に当たっては、グリーン購入法に適合したものを優先すること。

① 一般用電気工作物 ・ 事業用電気工作物

電気工作物に係る工事においては、電気保安技術者を置くものとする。

この工事に必要な資格（電気工士等）を有する者を従事させること。

この工事に必要な官公署その他の関係機関への諸手続等は、これに必要な資機材、労務、及び費用を受注者の負担にて速やかにおこない、その検査に合格すること。

① 設けない ・ 設ける（備品については監督員の指示による。）

本工事に必要な工所用電力（仮設電力及び試運転調整用電力等を含む）・水及び諸手続等の費用は、すべて受注者の負担とする。

・ 要する ① 要しない

・ 他工事 ・ 本工事

① 他工事 ・ 本工事

監督員の指示及び工事の手引きによる。

工所用車両の出入り口では、一般通行人及び一般車両の安全確保に努めること  
交通誘導員は適宜配置する。

① 構内指示の場所に敷均し ・ 構内指示の場所に堆積 ・ 構外搬出適切処理  
・ 施工区分表による ① 図中記載による

取外し再使用機器は、原則として清掃並びに絶縁抵抗測定を取外し前後で行った後、取り付けること。  
但し、絶縁劣化等再使用に耐えない場合は、監督職員に報告すること。

設備機器の固定は、すべて「建築設備耐震設計・施工指針」（2014年版）によるものとする。  
（1）設計用標準震度（Ks）

機器毎の耐震安全性の分類及び設置場所により以下表より求める。

設置場所	耐震安全性の分類			
	特定の施設		一般の施設	
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)
中間階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)
地階及び1階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)

（ ）書きの数値は防振支持の機器の場合に適用する。

（2）耐震安全性の分類（・特定の施設 ・一般の施設）

（3）地域係数（Z） 地域係数（Z）は、1.0とする。

環境対応型合成樹脂製可とう管（PFG管）の一重管とする。なお、打込配管として使用する場合、原則として呼び径を22までとする。

また鉄筋等への結束や配管の支持を行う場合は、樹脂被覆を施したバインド線を用いること。

・ 金属製（防水形配線器具を除く） ・ 樹脂製

屋内においては特記がなければ、F 製品とし、屋外においても低VOC塗料の使用に努めること。

長さ 1m 以上の入線しない電線管には電線太さ 1.2mm 以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。

スイッチ・コンセント及びプルボックスで用途の判別し難いものは、表示する。

地下埋設の線路には、標識シートを2倍長以上重ね合わせて布設するものとする。

電力用（矢指色：赤色） ・ 樹脂製 ・ コンクリート製 ① 鉄製

通信用（矢指色：黄色） ・ 樹脂製 ・ コンクリート製 ・ 鉄製

① G L

根切り深さが1.5m未満の場合は直掘工法とし、1.5m以上の場合には法付工法とする。  
法付工法の法幅は、根切り深さに0.3を乗じたものとする。

床掘幅は、埋設管類などの外径（底面）の寸法にゆとり幅×2を加えたものとする。

ゆとり幅（a）及び埋設管相互の間隔（b）は、下表を参照のこと。

ゆとり幅（a）	根切り深さ 1m未満	根切り深さ 1以上1.5未満	根切り深さ 1.5m以上	埋設管の 呼び径	間隔（b） （左・上下）
地中電線管類	0.2m	0.4m	0.3m	50以下	50mm
地下埋設物	0.5m	0.5m	0.5m	150≠	70mm
				200≠	100mm

25. 接 地 極

強電記録・弱電記録・その他配管等について、定められた間隔を考慮すること。

多条敷設により埋設間隔を密着させる場合は、「JIS C 3653（附属書含む）」及び「電気設備に関する技術基準を定める省令」における関連事項に適合した資材の使用、及び施工を行うこと。

また、電線相互の接近により誘導障害が生じるおそれがある場合は、多条敷設は行わないこと。

接地極の材料は下表による。接地極の近くに接地90以上×140以上×1.0t以上（黄銅製・鋳印）を設置すること。なお、接地棒 EB（14） の長さは1,500mm以上とし、10・14 は、W=40として差し支えない。

接 地 の 種 別	記 号	接地抵抗値	接 地 極 ・ 注 記
共 同	E <sub>A-C-D</sub>	10 以下	
共 同	E <sub>A-D</sub>	10 以下	
A 種	E <sub>A</sub>	10 以下	
B 種	E <sub>B</sub>	150/I 以下	電気事業者へ確認
C 種	E <sub>C</sub>	10 以下	
D 種	E <sub>D</sub>	100 以下	ELCB共
雷 保 護 設 備	E <sub>LA</sub>	10 以下	
高 圧 選 雷 器	E <sub>LB</sub>	10 以下	
低 圧 選 雷 器	E <sub>LL</sub>	10 以下	
交 換 機 用	E <sub>L</sub>	10 以下	
本配線盤の保安装置	E <sub>AL</sub>	10 以下	
電話引込口・アンテナ保安器	E <sub>LA</sub>	100 以下	
拡 声 用 増 幅 器	E <sub>DL</sub>	100 以下	
測 定 用	E <sub>0</sub>	-	

避雷設備の接地抵抗値は、総合抵抗とする。

本工事における構内交換設備の工事範囲は、以下のとおりとする。

・ 構内交換装置 ・ 電話機取付け

・ 配管配線まで本工事 ・ 配管のみ本工事 ・ 配線のみ本工事

本工事における構内情報通信網設備の工事範囲は、以下のとおりとする。

・ 機器取付調整 ・ 配管配線まで本工事 ・ 配管配線まで本工事

・ 配管のみ本工事

・ 幹線LAN（CAT6A）：赤色 ・ 認証ネットワーク：指定なし ・ その他：指定なし

・ 液化石油ガス用 ・ 都市ガス用

検 知 器

・ 配管のみ本工事 ・ 機器取付調整、配管配線まで本工事

・ 配管のみ本工事

・ 機器取付調整、配管配線まで本工事

・ 配管のみ本工事 ・ 機器取付調整、配管配線まで本工事

・ 配管のみ本工事 ・ 機器取付調整、配管配線まで本工事

駆体貫通箇所においては探査機を使用し、コンクリート内配筋を避け貫通すること。

発電機回路に接続されるコンセントは、回路種別が識別できるものとする。  
プレート色は監督員の指示による。

用途別に「高圧」「電気」「弱電」の刻印をすること。

屋外に設置するものには、事前に水抜き穴を設けること。

機器類の撤去後の取付ボルト孔、変色等は監督員指示により補修を行う。

屋外の支持金物、ボルト及びナットなどは、溶融亜鉛メッキ仕上げ又はステンレス鋼製とする。

26. 構 内 交 換 設 備

27. 構内情報通信網設備

28. LANケーブルの種類・色

29. ガス漏れ警報装置

30. 監視カメラ設備

31. 防犯設備工事範囲

32. 入退室管理設備

33. 駆体貫通場所

34. 発電機回路コンセント

㉓ マンホール

㉔ ハンドホール蓋

㉕ ボルボックス

㉖ 撤去後の補修

㉗ 屋外の支持金物

39. 建設副産物の処理について

資源の有効利用・環境負荷の低減等を図り、「資源循環型社会」を構築するため、建設副産物の発生抑制・再利用・適正処理を推進する。  
現場内で発生する建設副産物の処理については、現場内において発生する品目ごとに分別保管場所を設置し集積すること。  
また、「再生資源の利用の促進に関する法律」・「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」・「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び建設廃棄物処理指針その他関係法令等によるほか建設副産物適正処理推進要綱に従い、指定された方法により適正に処理を行うこと。  
工事に際しては、工事着手時に「建設副産物処理計画書」、工事竣工時に「建設副産物処理結果報告書」（共に添付書類を含む）を提出すること。  
有価物（スクラップ）については受注者責任の元、適切に処分を行うこと。処分を行った場合は、マニフェストと別に、有価物としての処分量が確認できる伝票等を添付すること。

指定副産物（原則として、再資源化施設へ持込むもの）

その他の副産物

が れ き 類  
(コクリート塊)  
(アスファルトコンクリート塊)  
木 く ず  
建 設 発 生 土  
汚 泥

廃 プ ラ ス チ ッ ク  
ガラス・陶磁器くず  
廃 石 こ う ボ ー ド  
金 属 く ず  
繊 維 く ず

特別管理産業廃棄物

・ 廃 石 綿 等  
「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散抑制防止対策徹底マニュアル」  
厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課、環境省 水・大気環境局大気環境課  
「石綿含有廃棄物等処理マニュアル（第3版）」 環境省環境再生・資源循環局に  
収集・運搬・処分を行うこと。

・ 廃 P C B 等  
「電気事業法：電気関係報告規則」及び「ポリ塩化ビフェニル系廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に従い、報告書を作成し届出を行うこと。また廃PCBについては、適切に保管できるようにして施設管理者に引き渡すこと。

参考受入場所は、現場説明書による。  
建設副産物の処理内容

処 理 内 容	備 考
現場内における分別	
現場内分別保管場所の設置	
現場内分別保管場所までの運搬	
分別保管場所からの積み込み・運搬・処分	
「建設副産物の処理計画書」の作成	下請工事の場合は不要
「建設副産物の処理結果報告書」の作成	下請工事の場合は不要
「再生資源利用計画書」の作成	下請工事の場合は不要
「再生資源利用実施書」の作成	下請工事の場合は不要

建築工事の手引き（電気設備工事編）による。

・ 廃蛍光灯および廃水銀灯は、水銀使用製品産業廃棄物として処理すること。

① 停電を伴う工事は、施設管理者と事前協議を十分した上で実施すること。

① 施工の際は、分電盤対象回路を遮断すること。

・ 建築足場等により、自動点滅器が影に入る場合は、必要に応じて仮設措置を行うこと。

・ 本工事は、週休2日促進工事対象である。（詳細は現場説明書による。）

・ 入札時概算数量書活用方式対象工事である。

・ 余裕期間制度対象工事である。

・ 情報共有システム対象工事である。

・ 快適トイレ対象工事である。

工事名称 宗像ユリックス災害用トイレ設置工事

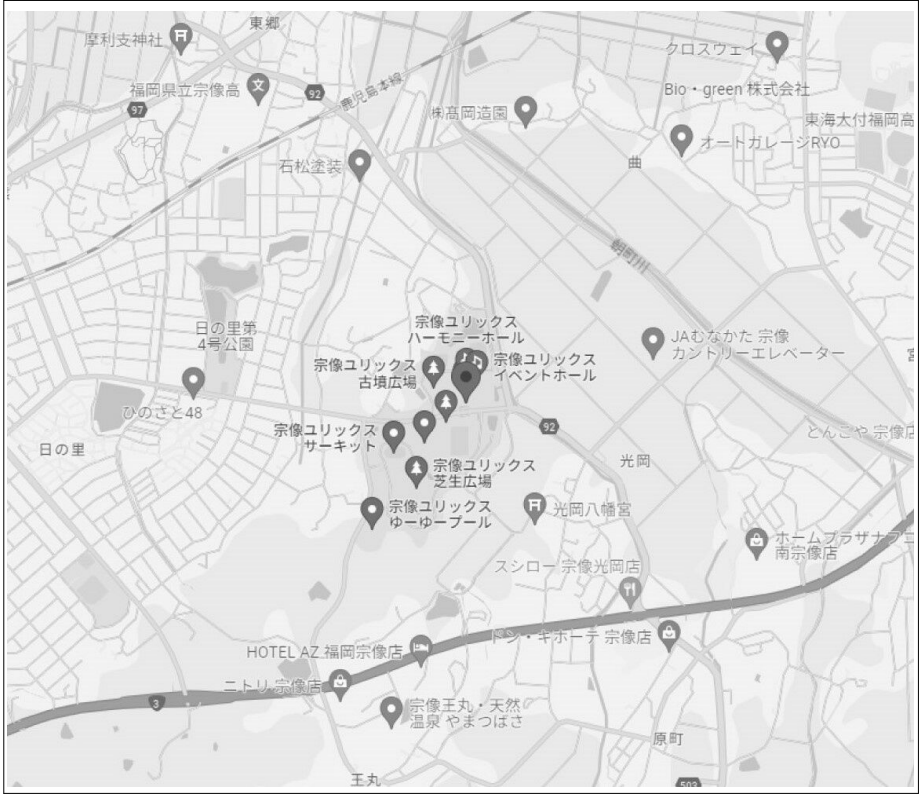
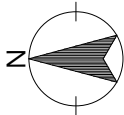
縮尺 A-1 N/S 図面No. E-01

図面名称 電気設備 特記仕様書

A-3 N/S 日付

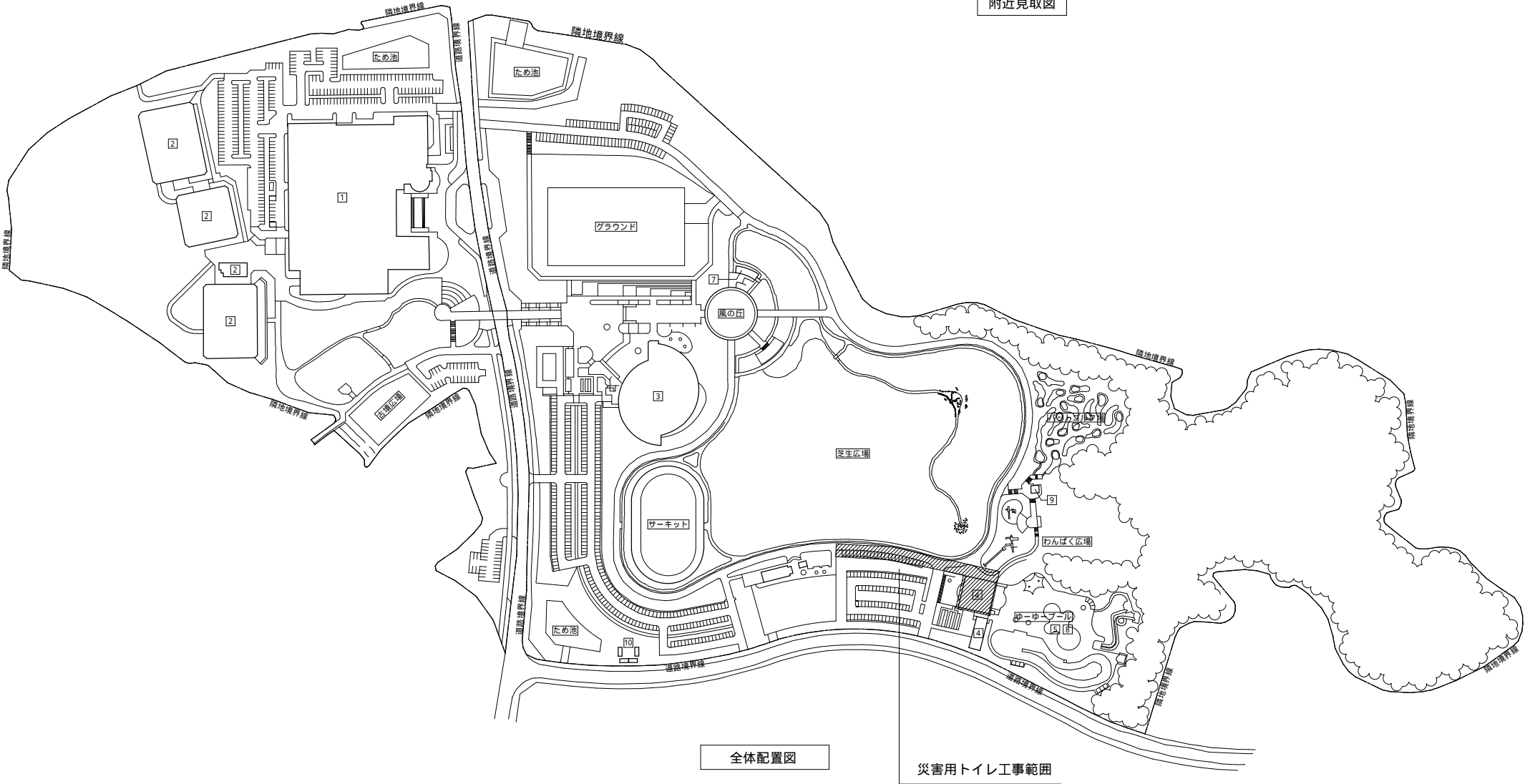
備考

ユニオン設計株式会社 Union Architects Office 〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院1-6-5 一般建築士事務所 福岡県知事登録第1-11094号 一般建築士 大臣登録第112802号 河原 廣男



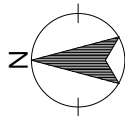
附近見取図

【既存棟】建築確認年月日・面積表						
符号	棟名称・構造・階数	確認年月日 確認済証番号	検査年月日 検査済証番号	建築面積	延床面積	符号
①	本館 RC・S造、4F	S61.11.17 561	S63.03.14 561	11,563.27㎡	17,365.49㎡	①
②	テニスコート・クラブハウス RC造、1F	S63.11.01 613	H01.04.27 613	201.53㎡	195.75㎡	②
③	アクアドーム RC・S造、BF・1F	H02.05.02 45-2	H03.05.08 45-2	2,897.17㎡	3,261.57㎡	③
④	プール・管理棟 RC、1F	H02.10.04 5231	H03.06.10 5231	857.58㎡	887.08㎡	④
⑤	プールテント(1) S造、1F	H03.02.18 5393	H03.07.04 5393	225.00㎡	225.00㎡	⑤
⑥	ブレイ広場・管理棟 RC造・S造、1F	5025	5025			
⑦	風の丘(倉庫等)・便所 RC造、1F	H04.06.06 134	H04.06.15 134	79.02㎡	79.02㎡	⑦
⑧	プールテント(2) S造、1F	H04.03.10 1039	H04.06.01 1039	84.61㎡	84.61㎡	⑧
⑨	バットゴルフ・管理棟 木造、1F	増築後 H06.05.09 117	H06.07.13 00003	66.90㎡	53.98㎡	⑨
⑩	防災備蓄倉庫 S造、1F	H26.02.18 009347	H26.03.28 008472	76.84㎡	76.84㎡	⑩
⑪	倉庫 プレハブ造、1F	-	-	3.52㎡	3.52㎡	⑪
⑫	倉庫 プレハブ造、1F	-	-	12.19㎡	12.19㎡	⑫
⑬	倉庫 プレハブ造、1F	-	-	12.19㎡	12.19㎡	⑬
⑭	倉庫 プレハブ造、1F	-	-	10.35㎡	10.35㎡	⑭
⑮	倉庫 プレハブ造、1F	-	-	20.30㎡	20.30㎡	⑮



全体配置図

災害用トイレ工事範囲

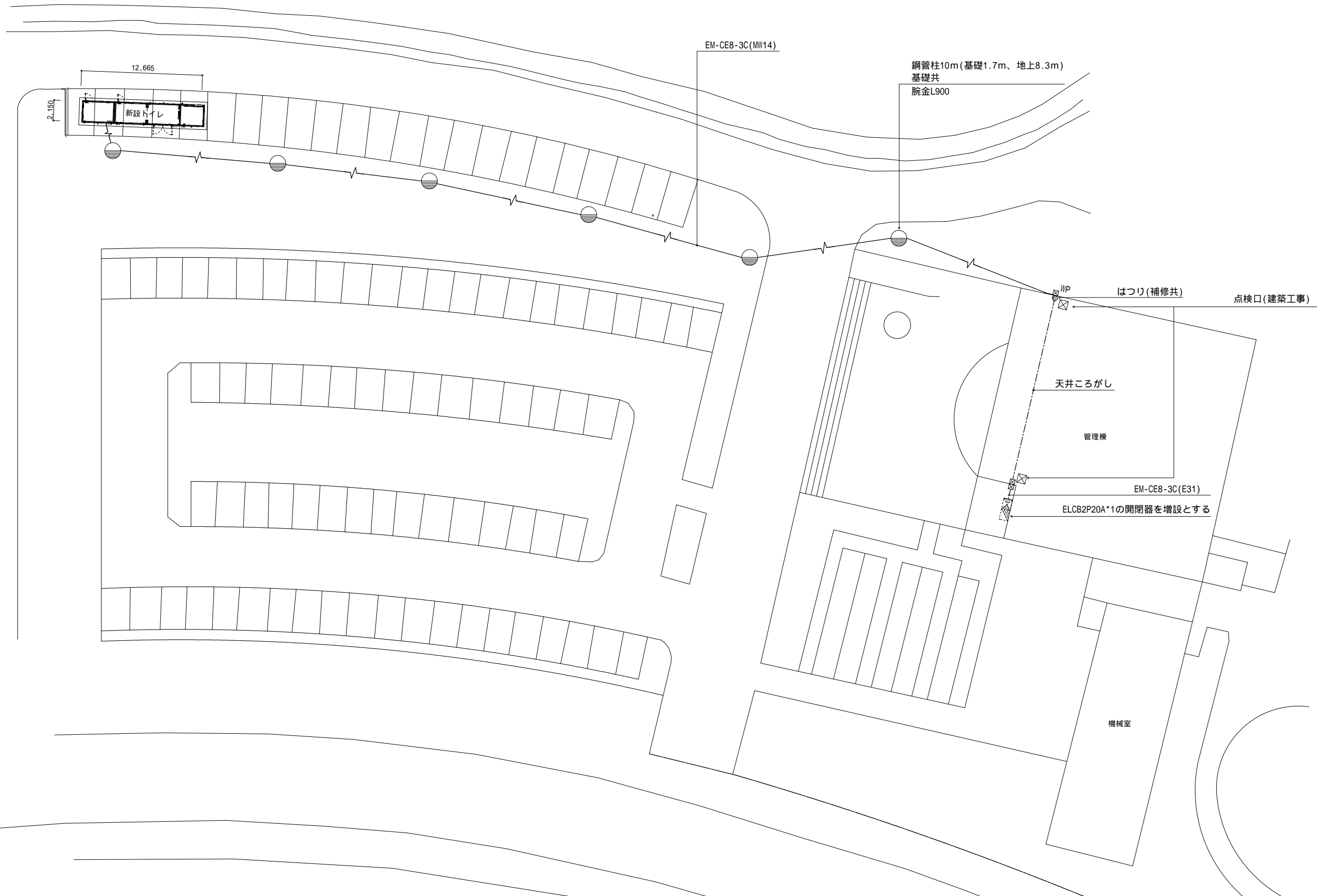


- 電灯動力分電盤

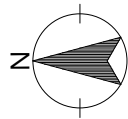
既設を利用
- 鋼管柱
- プルボックス.SUS.

150\*150\*150
- プルボックス.SUS.WP

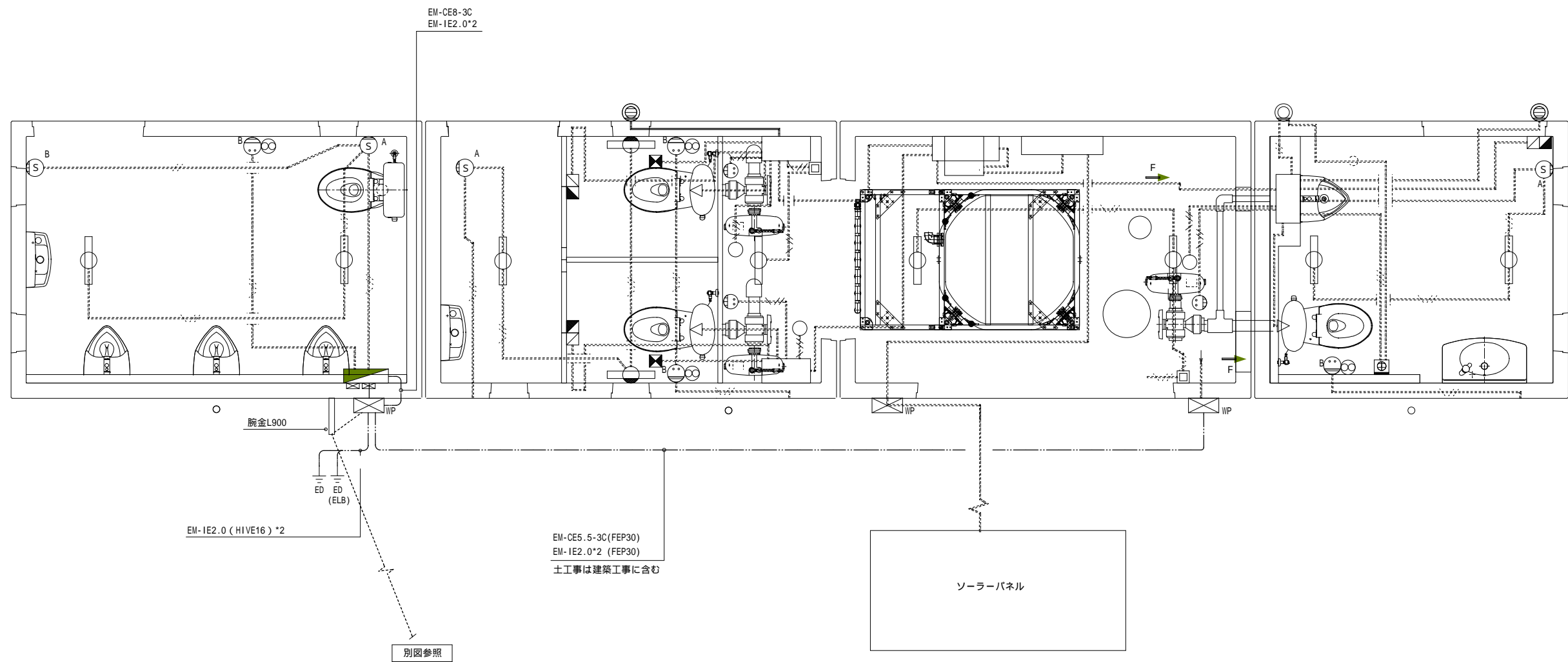
200\*200\*200



備考		<div><div>UA</div><div>ユニオン設計株式会社 Union Architects Office</div></div> <div>〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院1-6-5 一級建築士事務所 福岡県知事登録第1-11094号 一級建築士 大臣登録第112802号 河原 廣男</div>	工事名称 宗像ユリックス災害用トイレ設置工事		縮尺 A - 1	1/200	図面No. E - 0 3
			図面名称 幹線設備 配置図		A - 3	1/400	日付



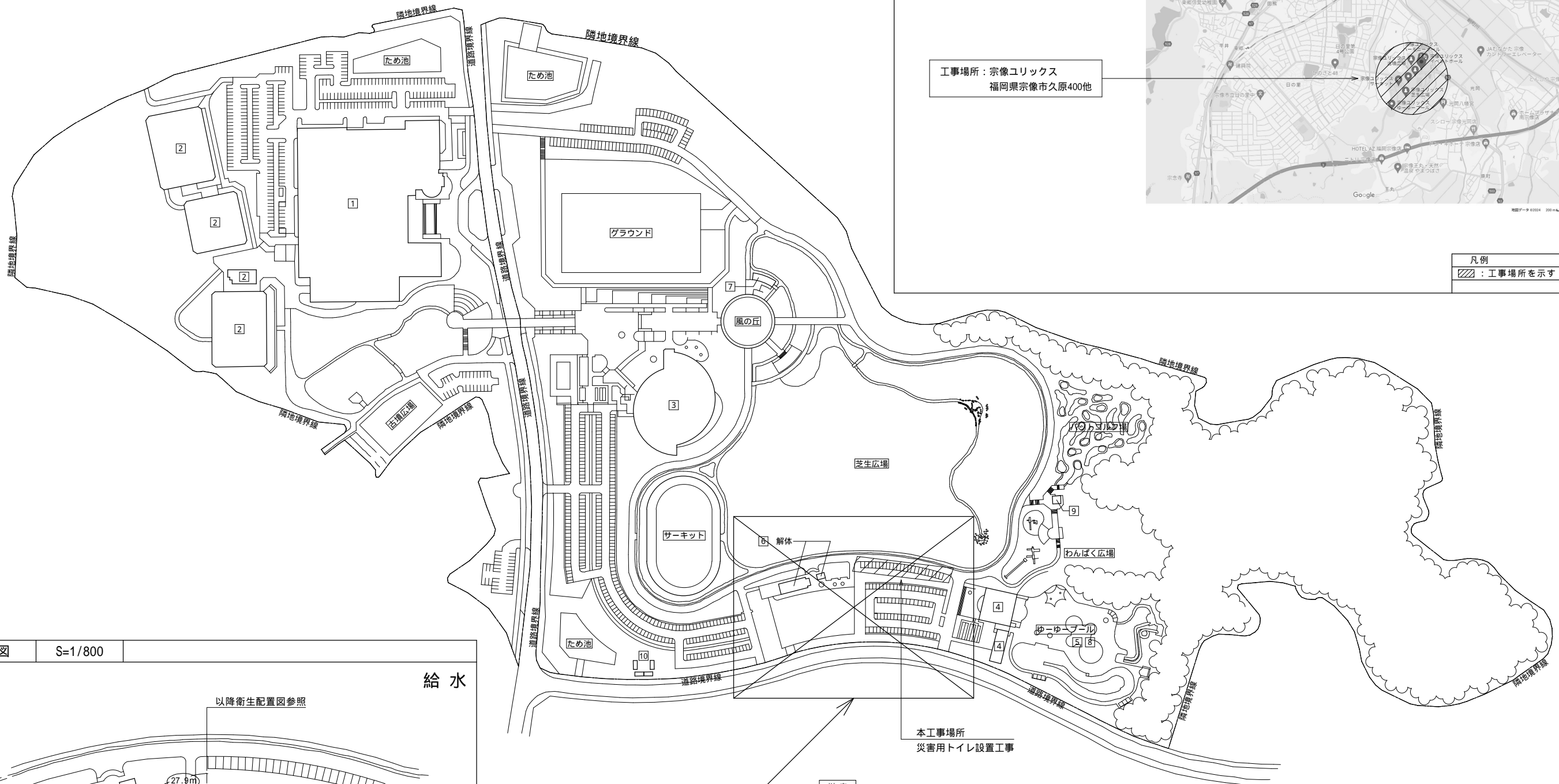
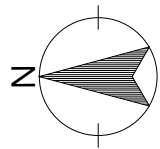
WP プラス SUS.WP 200\*200\*200  
本工事分の配線とトイレ側の配線を接続とする



備考						UA ユニオン設計株式会社 Union Architects Office	〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院1-6-5 一級建築士事務所 福岡県知事登録第1-11094号 一級建築士 大臣登録第112802号 河原 廣男	工事名称	宗像ユリックス災害用トイレ設置工事	縮尺	A - 1	1/20	図面No.	E - 0 4
								図面名称	幹線設備 詳細図	A - 3	1/40	日付		








工事場所：宗像ユリックス  
福岡県宗像市久原400他



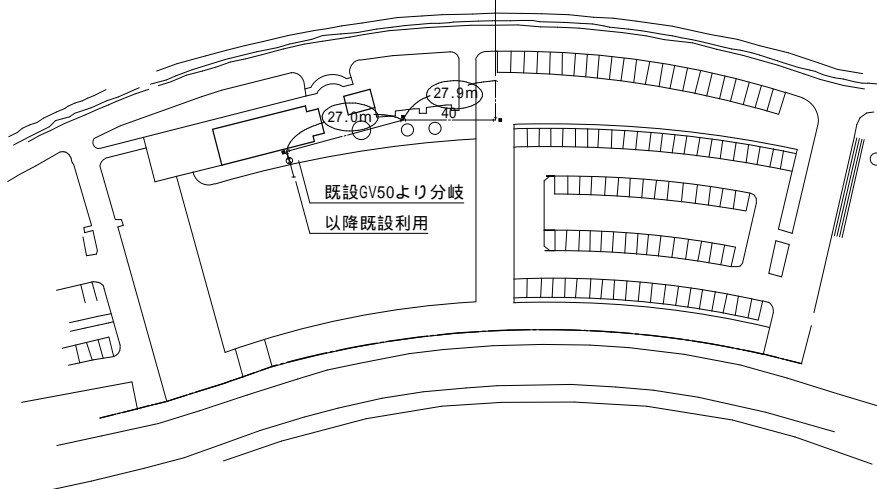
## 凡例

 : 工事場所を示す

 : 標示杭を示す

給 水

以降衛生配置図参照



本工事場所  
災害用トイレ設置工事

栴 表
-----

番 号	名 称	寸 法	管底(mm)	蓋	備 考
①	既設人孔樹	200A×900	1670H	MHB	-
②	〃	〃	1600H	〃	マンホウ改修
③	新設人孔樹	〃	1600H	〃	SC-4
④	〃	〃	1610H	〃	〃
⑤	小口径汚水樹	100A×200	600H	鑄鉄製蓋	90L
⑥	〃	〃	630H	〃	90Y
⑦	〃	〃	680H	〃	〃
⑧	〃	〃	710H	〃	〃
⑨	〃	〃	810H	〃	〃
⑩	小口径ドブツ 樹	〃	1480H	〃	DR
⑪	小口径汚水樹	〃	1500H	〃	90L
⑫	既設人孔樹	200A×900	1620H	MHB	-

注記 1) 小口径汚水樹は、排水樹協会規格を使用する。  
注記 2) 小口径汚水樹の立上がり管は VU 管とする。  
注記 3) 小口径汚水樹の出入口で VP 管との接続は変換ソケットを使用する。  
注記 4) 樹深さ(管底)、大きさは参考寸法とする。

## 凡例

 : 工事場所を示す

撤 去

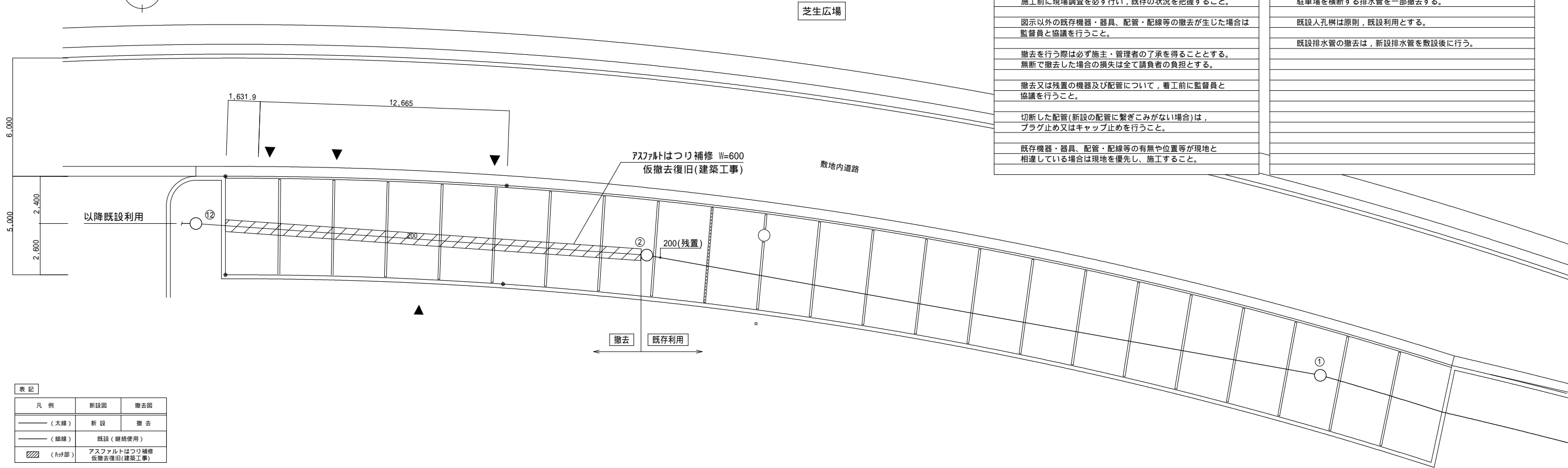
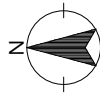


表 記

凡 例	新設図	撤去図
—— (太線)	新 設	撤 去
—— (細線)	既設 (継続使用)	
▨ (ハチ部)	アスファルトはつり補修 仮撤去復旧(建築工事)	

共通事項

施工前に現場調査を必ず行い、既存の状況を把握すること。
図示以外の既存機器・器具、配管・配線等の撤去が生じた場合は監督員と協議を行うこと。
撤去を行う際は必ず施主・管理者の了承を得ることとする。 無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。
撤去又は残置の機器及び配管について、着工前に監督員と協議を行うこと。
切断した配管(新設の配管に繋ぎこみがない場合)は、プラグ止め又はキャップ止めを行うこと。
既存機器・器具、配管・配線等の有無や位置等が現地と相違している場合は現地を優先し、施工すること。

工事内容(撤去)

駐車場を横断する排水管を一部撤去する。
既設人孔柵は原則、既設利用とする。
既設排水管の撤去は、新設排水管を敷設後に行う。

新 設

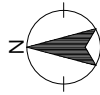


表 記

凡 例	新設図	撤去図
—— (太線)	新 設	撤 去
—— (細線)	既設 (継続使用)	
▨ (ハチ部)	アスファルトはつり補修 仮撤去復旧(建築工事)	

共通事項

施工前に現場調査を必ず行い、既存の状況を把握すること。
図示以外の既存機器・器具、配管・配線等の撤去が生じた場合は監督員と協議を行うこと。
撤去を行う際は必ず施主・管理者の了承を得ることとする。 無断で撤去した場合の損失は全て請負者の負担とする。
撤去又は残置の機器及び配管について、着工前に監督員と協議を行うこと。
切断した配管(新設の配管に繋ぎこみがない場合)は、プラグ止め又はキャップ止めを行うこと。
既存機器・器具、配管・配線等の有無や位置等が現地と相違している場合は現地を優先し、施工すること。

工事内容(新設)

給水は既設管理棟(解体)附近の既設GV50より分岐し引き込む。
既設排水ルートは、新設トイレを迂回して敷設し、既設人孔柵に接続する。
新設排水管を接続する人孔柵はインバート改修を行う。
新設トイレの排水は、既設排水ルートとは別に敷設し、既設人孔柵に接続する。 また、トイレ排水ルートには小口径柵を設置する。
新設の排水迂回ルートは、既設排水管の撤去前に敷設する。

▨ : 標示杭を示す

衛生設備 配置図 1 / 1 0 0

注記 1) 排水管の主管勾配は行政基準値を必ず確保すること。

注記 2) 市下水道基準と排水負荷単位により排水量及び排水管サイズを算定。

備  
考



ユニオン設計株式会社  
Union Architects Office

〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院1-6-5  
一級建築士事務所 福岡県知事登録第1-11094号  
一級建築士 大臣登録第112802号 河原 廣男

工事名称

宗像ユリックス災害用トイレ設置工事

図面名称

衛生設備 配置図 【撤去・新設】

縮尺

A-1

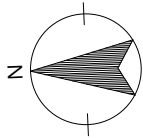
1/100

図面No.

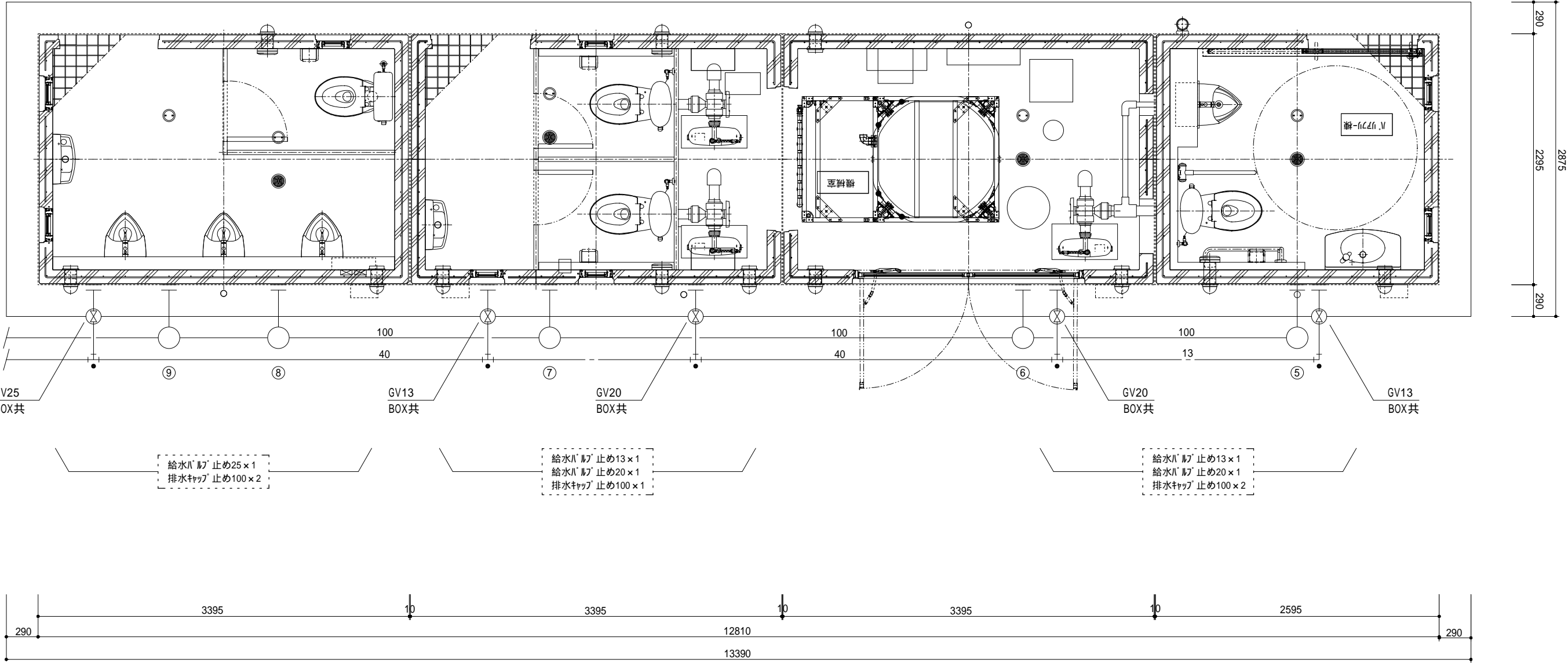
M-03

日付

1/200



以降衛生配置図参照



●：標示ピンを示す

衛生設備平面図 1 / 2 0

注記 1 ) 排水管の主管勾配は行政基準値を必ず確保すること。  
注記 2 ) 市下水道基準と排水負荷単位により排水量及び排水管サイズを算定。

共通事項・工事内容	
施工前に現場調査を必ず行い、既存の状況を把握すること。	
トイレ内の機械設備(衛生機器・器具・配管・換気機器・ダクト配管・その他)については、全て別途工事とし、本工事はトイレまでの屋外埋設配管敷設とする。	
埋設配管はトイレの手前にて給水管・排水管共、バルブ止め及びキャップ止めとする。	